



お茶を飲みながら、
ぎのわんの歴史を
のぞいてみませんか？

168

戦後復興の居住地として — 東本町通り —

左上の写真は、1965(昭和40)年の東本町通り写真です。この年の7月に着工した道路の舗装工事が12月に終わり、その開通式の様子です。式典では市長によるテープカット後、普天間小学校の鼓笛隊を先頭に通りをパ



▲ 東本町通り 1965(昭和40)年
宜野湾市商工会議所が送った舗装道路完成の横断幕に目を引きます。



▲ 現在の東本町通り 2018(平成30)年3月

レードし、開通を祝いました。写真からは商店や理容館、畳店の看板が見え、舗装工事の完了は、地域発展を促すものと喜ばれました。

東本町通りのある野嵩三区は、戦後、各収容所から引き揚げて来た宜野湾村民の中でも故郷が米軍施設となつて戻ることができない旧普天間や旧安仁屋の住民をはじめ、他地域から軍雇用員として移り住んできた人びとによって形成された地域でした。

左下の写真は、現在の東本町通りの様子です。一部商店も見られますが、ほとんどが住宅地で静かな街の雰囲気が流れています。

【問合せ】
市立博物館 ☎ 870-9317

はくぶつかんの 部屋

44

宜野湾市の歴史や文化を
紹介します

— 新年度もよろしく — お願いします

市立博物館の常設展示は、昨年4月にリニューアルしました。

新しい常設展示では、本市の生い立ちを各時代に分けて、わかりやすく紹介しています。特に3,500年前の遺跡である大山貝塚から見つかった大山式土器をはじめ、大正時代に開通した沖縄県管轄便鉄道嘉手納線の台車、戦前の宜野湾村の空中写真をフロアマットにした資料は、見応えがあります。また、子ども達には整備前から人気の土器パズルのほか、宜野湾の歴史や考古、自然、芸能を紹介するアニメをタブレットで見られることもできます。市立博物館では見るだけの展示だけでなく、遊びながら学べる展示も行っています。

新年度も「昆虫展」や「ぎのわんの“字(あざ)展”など、いろいろなテーマで企画展を行いつつ、博物館市民講座、こども博物館教室など、こどもから大人まで幅広く楽しみながら学べる教室、講座をご用意しています。詳しくは市立博物館ホームページをご覧ください。ますます充実した市立博

物館へのご来館、お待ちしております。
入館無料となっておりますので、お気軽にご来館ください。

【問合せ・講座の申込】
市立博物館 ☎ 870-9317

博物館市民講座 受講生募集！

【クモの話】

不思議な生き物“クモ”の魅力をたっぷりご紹介します！

日時 5/13(日) 14:00~16:00
場所 市立博物館
講師 千木良 芳範(博物館館長)
定員 50人(先着順)
受講料 無料
申込期間 4/15(日)~5/12(土)
受付時間 9:00~17:00



▲ 昨年度行った企画展と講座の様子
「ぎのわんの字展 野嵩～あしび華やぐ伝統の野嵩ムラ～」(右)
市民講座「疎開先を訪ねて」(左)